

第 11 回目の主題 : `beamer`

1. 今日すること

beamer パッケージを使用して、紙芝居風のスライドを作成せよ。サンプルはいつもの <http://www.math.kochi-u.ac.jp/docky/kogi/> の「slide_samples.zip」に置いてある。ダウンロードして、解凍の上、slide_sampleS.tex または slide_sampleU.tex をみる。

- メール の 件名 は 「計算機数学レポート No.11」 .
- 提出 は pdf ファイル。
- 不明な点、うまくいかない点がある場合には、該当のファイルも添付していただくとありがたいです。

2. ヒント

- ◎ documentclass を beamer にする。(いくつかのオプションが必要である。)
- ◎ `\begin{frame}` と `\end{frame}` のあいだに各ページの内容を記述。
- ◎ 具体的には以下の通り。

```
\documentclass[cjk,dvipdfmx,12pt]{beamer}
\usetheme{boxes} % boxes のところをいろいろ変えられる。
\begin{document}
\begin{frame}
%ページ1の内容
\end{frame}
\begin{frame}
%ページ2の内容
\end{frame}
.
.
.
\end{document}
```

- ◎ `\includegraphics` は今までと同様に使える。(`\usepackage{graphicx}` は不要の様。)
- ◎ boxes のところをいろいろ変えると枠の色 etc が変わる。変更の選択肢は `c:/texlive` から `beamertheme` を検索すると良い。 `beamerthemeboxes.sty` のように、 `beamertheme` と `.sty` に挟まれた部分を書けば良い。もっと手っ取り早いのは、 `beamertheme` でググってみること。

- ◎ beamer を使用しているときは、 `verbatim` をそのまま使うとエラーが出る。
 `verbatim` を使いたいページは、

```
\begin{frame}[containsverbatim]
...
\end{frame}
```

という具合に、 `containsverbatim` オプションをつけること。

◎できあがった pdf ファイルの閲覧のしかた。

- texworks を使う (簡単。)
 - .tex ファイルから作成してそのまま閲覧する場合はこれが標準。
 - pdf ファイルを見たい場合は、先に何でもいから a.tex みたいなものを texworks で開いて、「ファイル」→「開く」→ファイルの種類を pdf ファイルにする。
 - 表示→フルスクリーン表示で紙芝居モードに。esc キーで元に戻る。
 - さらに表示→単一ページをすると紙芝居ぽいページの進み方になる。
 - ページ間の移動は左右キー (「←, →」キー) で。
- ps_view pdf を使う。 (psv.exe は本講義の環境ではインストール済みのはずなので) まあ簡単。
 - ファイルを右クリック→「プログラムから開く」→「既定のプログラムの選択...」→ psv.exe
 - 「View」→「Fit to BB」でサイズをあわせ、「View」→「Full screen」で紙芝居モード。
 - ページ間の移動は「PageUp,PageDown」キーで。(ノート PC の場合は Fn+「→, ←」キーで。)
- adobe reader を使う。インストールが必要だが後は簡単。よそでも使える。(←これ大事。)
 - adobe reader をインストールする。(もうしてあるかも?)
 - pdf ファイルを adobe reader から閲覧。
 - 「表示」→「フルスクリーンモード」で紙芝居モードに。
 - 矢印の上下キー、左右キー、「PageUp,PageDown」など複数の組み合わせでページの行き来ができる。
- firefox を使う。若干裏ワザ的だが firefox さえあれば ok. もちろんよそでも使える。
 - (必要なら firefox をインストールし、)firefox を立ち上げる。
 - file:///c:を開き、そこからフォルダをたどって pdf ファイルを選ぶ。
 - 四方に伸びている矢印のアイコンがあるはず。マウスカソールを上にかざすと「プレゼンテーションモードに切り替える」という四角が表示され、そのままクリックすると全画面表示になる。(許可の必要あり。)
 - 矢印の上下キー、左右キー、「PageUp,PageDown」「space, backspace」など複数の組み合わせでページの行き来ができる。
 - *firefox の設定によってはうまく行きません。

◎次のもので閲覧するのはおすすめしない。(気持よく紙芝居を閲覧する方法があるのかもしれないが、現時点ではうまい方法がわからない。[情報募集中])

- 「リーダー」 (windows 標準)